

平成 30 年度スポーツ庁委託事業 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業  
オリパラ教育 地域ワークショップ in 愛媛

日 時：平成 31 年 3 月 3 日（日） 13 時 30 分～16 時 00 分

場 所：愛媛県美術館 講堂

〒790-0007 松山市堀之内

参加者数：79 名

概 要：

13:30 開会

13:35～ 主催者あいさつ

愛媛県スポーツ・文化部スポーツ局長 齊藤 直樹

13:40～ **第 1 部** オリパラ教育事例報告

- ・西条市立橘小学校 教諭 高橋 俊光
- ・宇和島市立和霊小学校 教諭 野本 征
- ・今治市立北郷中学校 教諭 富田 湧

14:30～ **第 2 部** パネルディスカッション

テーマ「愛媛県でのオリパラ教育の推進について」

コーディネーター：筑波大学体育系准教授 宮崎 明世

パネリスト：いわき明星大学副学長 田口 信教

明治大学附属明治高等学校・中学サッカー部監督 神川 明彦

三井住友海上火災保険 土佐 礼子

16:00 閉会

内容詳細：

● **開会挨拶**

開会にあたり、愛媛県スポーツ・文化部スポーツ局長齊藤氏より挨拶がなされた。

● **オリパラ教育事例報告**

3 校の推進校より本年度のオリパラ教育の実践報告がなされた。障がい者スポーツやアスリートを招聘した実践等の紹介がなされた。学校や地域、校種の特色やねらいにあった実践事例の説明がなされた。

● **パネルディスカッション**

コーディネーターとして筑波大学体育系准教授宮崎氏、パネリストとしていわき明

星大学副学長/1972年ミュンヘンオリンピック水泳100m平泳ぎ金メダリスト田口氏、明治大学附属明治高等学校・中学サッカー部監督神川氏、三井住友海上火災保険所属/2004年アテネオリンピック・2008年北京オリンピック女子マラソン代表土佐氏がそれぞれ登壇し、「愛媛県でのオリパラ教育の実践について」をテーマにパ議論が行われた。

パネリストの3名の方より、それぞれの立場から愛媛県の子どもたちにスポーツに触れる機会を増加させることやパラリンピック教育の内容や実践する上での留意点、スポーツが苦手な子どもたちに興味関心を持たせること等について意見が述べられた。



写真1. 会場の様子



写真2. 事例報告の様子①



写真3. 事例報告の様子②



写真4. パネルディスカッションの様子①



写真5. パネルディスカッションの様子②



写真6. パネルディスカッションの様子③